

永年のご功績に藍綬褒章

11月3日付で発令された平成21年度秋の褒章で、大山町田中の岩本正人さんが藍綬褒章を受賞されました。岩本さんは、永らく統計調査員として活躍されたご功績が認められました。



11月10日、東京で行われた伝達式に臨む岩本さん

(藍綬褒章とは)

社会や公共、文化などに功績があつた個人・団体に対する政府から贈られる6種類の褒賞のひとつで、公衆の利益を興した方、または行動の事務に尽力した方に対し、春と秋の2回贈られます。

祝百歳　おめでとうございます

南御崎の松本義男さんが10月21日に満百歳の誕生日を迎えられました。松本さんは明治42年の生まれ。



新聞を毎日読み、農業も手伝うなど、とても元気な松本さん。(中央)

長寿の秘訣を伺うと、ものごとに後悔をしないことだそうです。
森田町長から、百歳をお祝いする記念の品を受け取ると、笑顔でお礼を述べられました。
これからも、ますますお元気で、毎日を楽しくお過ごしください。

韓国襄陽郡一行の来町

10月23日から25日にかけて、大山町と国際交流している韓国襄陽郡チョン・テクチュン副郡守をはじめ、襄陽郡議会議員ら一行7人の訪問団が来町されました。
24日は「大山紅葉まつり」に参加されました。大山寺境内で振る舞われた「大山なめこ汁」は、大変おいしかったようで、何杯もおかわりをされていました。また、西日本随一と謳われている大山の紅葉の美しさに触れ、感激されていました。



大山寺でからす天狗との記念撮影

25日は「大山町総合文化祭」を視察されました。日本の文化に大変興味を持たれ、特にお茶席コーナーでは、茶道の作法について熱心に聞いておられました。訪問期間中天候にも恵まれ、訪問団一行は次の再会を固い握手で約束し帰路につかれました。